

出雲高等学校スクール・ポリシー

出雲高校は令和2年度に100周年を迎え、これまで社会に有為な人財を数多く輩出してきました。その歴史と伝統を継承しつつ、新しい時代の諸課題に対応できる革新的人財の創出をめざします。

1 生徒育成方針(育てたい人物像) グラデュエーション・ポリシー

地域・社会のリーダーとして貢献できる人財 ～ 国創りを牽引するイノベーション人財 ～

- 明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
- 常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
- 多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人

2 教育課程の編成・実施方針 カリキュラム・ポリシー

伝統の「久徴の精神」は、「至誠」の継続的な実践により社会に貢献することをめざしています。この基本理念を元に、次の4つの資質を育てることをめざします。さらに、それぞれの資質を3つに細分化し、育てたい資質・能力として設定しました。

(1) 育てたい資質・能力			
主体性	協働性	探究性	社会性
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己肯定感 ・ 課題発見力 ・ 挑戦力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様性 ・ 対話力 ・ 課題解決力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的思考力 ・ 情報活用力 ・ 表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル意識 ・ 社会貢献意欲 ・ 発信力

上記資質・能力の育成のため、次表の4つをカリキュラムの柱とします。多様な系統への進路実現を可能とする普通科と先進的な理数教育を実践する理数科の特色あるカリキュラムを編成します。本校の伝統的姿勢としての「授業第一」主義を継承し、新しい学習機器やプログラムの研究・導入を進めます。また、人権尊重の精神にたち個を大切にする教育を実践し、生徒一人ひとりの目標実現を支援します。

(2) 生徒育成のためのカリキュラムの4本柱

- 学科・教科・授業
 - ・ 普通科:進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
 - ・ 理数科:理科と数学を専門科目として設置
 - ・ ICT活用による個別最適化した学習及び協働的学習の推進
 - ・ 人権・道徳教育の推進
 - ・ インクルーシブ教育の推進
- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業
 - ・ 科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
 - ・ 関西先端科学研修や海外研修の実施
- キャリア教育
 - ・ 自己理解と進路研究プログラムの提供
 - ・ マインドセット手法の提供
- 特別活動・課外活動(生徒会活動、学校行事、部活動、自主的な活動など)
 - ・ 学園の指標の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援

学びの志向 (スローガン)
「自立・協働・挑戦」

出雲高校の学びのスタイル

- ①協働的な学習
 - 教え合い、学び合いによる「新たな価値あるもの」の創造
 - 地域、国際社会への発信
- ②客観的根拠に基づく思考
 - 論理的に考える
 - 多角的・多面的に考える
 - 事実に基づいて考える

学園の指標

1. 自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
2. 誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
3. 教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

* 学園の指標は昭和24年に生徒会が作成して以来本校の生徒のめざす目標として掲げられています。この指標の実現にむけて生徒の活動を支援します。

3 生徒募集方針(求める生徒像) アドミッション・ポリシー

<普通科・理数科共通>

- 好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
- 感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
- 進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

<理数科>

- 数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒